

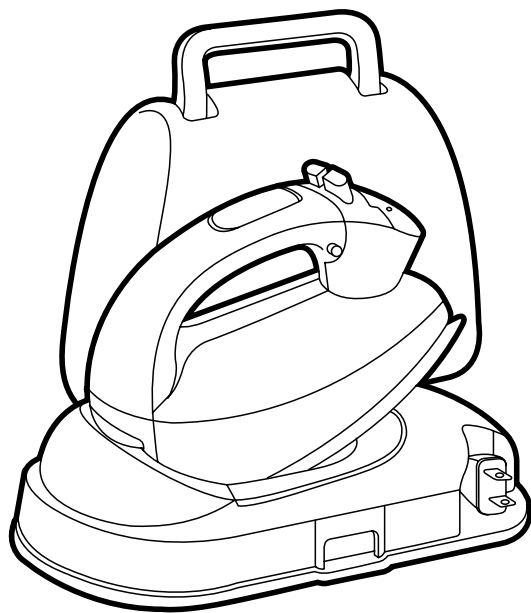


HITACHI
Inspire the Next

日立 **コードレス**
スチームアイロン
取扱説明書
〈保証書付〉裏面についています

家庭用

IS-L190P形



—— **もくじ** ——

ご使用前に(特長).....	2
安全のため必ずお守りください.....	4
知っておいていただきたいこと.....	7
各部のなまえとはたらき.....	8
使いはじめる前に.....	9
ドライ/スチームアイロンの 使いかた.....	10
パワースチーム/ハンガースチームの 使いかた.....	12
収納する.....	14
ご使用例.....	15
保証とアフターサービス.....	16
メ モ.....	17
故障かな?と思ったら/仕 様.....	18

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは大切に保存してください。

ご使用前に(特長)

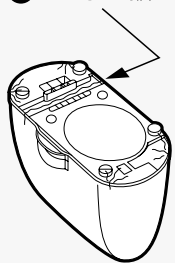
梱包しているケースをはずすとき

梱包材が入っているためはずしにくい場合がありますので、次の手順で行ってください。

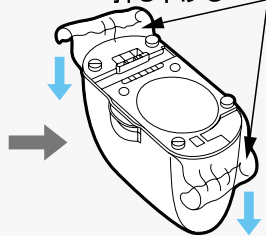
1. 底面の透明シートを破り、シートを開いて周囲より押し下げる。

(傷付きを防ぐため、やわらかい布の上で行ってください。)

① シートを破る



② シートをを開いて押し下げる

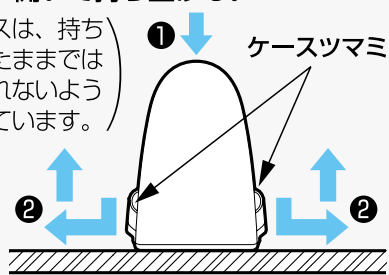


2. テーブルなどに置いてから、

① ケースの上面を一度手で強く押さえる。

② 次にケースツマミを下方へ押しながら外側へ開いて持ち上げる。

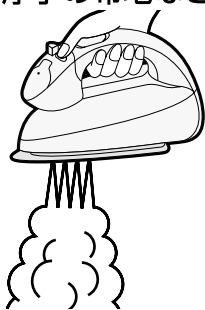
(ケースは、持ち上げたままでははずれないようにしています。)



仕上がりも、使い心地も二重マル。
まるで自分の手のようにスイスイかけられます。

パワースチーム

● 繊維製品の絵表示で、(高)温度の厚手の布地などのふっくら仕上げに



アイロンを**水平にした状態**で、強ルスチームが出ます。

シワを伸ばし、脱臭効果もすぐれています。

ハンガースチーム

● ハンガーにつるしたままの衣類に



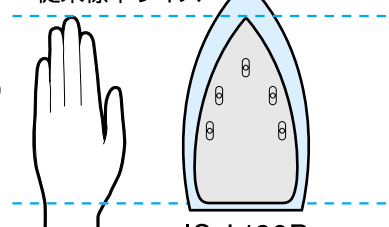
アイロンを**垂直に立てた状態**で、強ルスチームが出ます。

シワを伸ばし、脱臭効果もすぐれています。

かけやすいサイズ

アイロンのかけ面がまるで自分の手のような使いやすさの**コンパクト**アイロン。

従来標準サイズ



IS-L190P

コードレスアイロンについて

コードレスアイロンは、スタンドに置くと電気が通じ、設定温度を保ちます。

アイロンかけの動作は、かけ続けでなく「かける」と「衣類を整えるために置く」の繰り返しです。

この「置くとき」に、スタンドへ戻しておけば設定温度を保ち、コード付きのものと同様にお使いいただけます。スタンドよりは少し、連続してスチームアイロンかけできる時間は、使用条件により異なりますが、(高)温度設定で約90秒～約150秒です。

オートカットオフについて

アイロンをスタンドに放置しておくと、約10分後に温度表示ランプが点滅した後、自動的に「切」ランプが点灯します。このとき、ヒーター回路も切れます。

「切」になった後、続けてご使用になるときには、温度設定をし直してください。

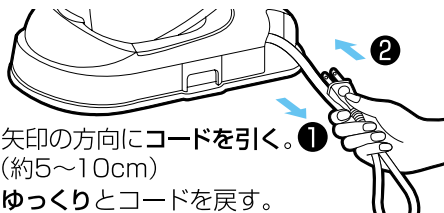
オートバルブ機能について

ご使用中、かけ面温度が下がればオートバルブが作動し、スチームが止まります。

作動するとき内部で「カチン」と音がしますが、異常ではありません。

ワンポイントアドバイス

コードが巻き取りにくいときは



① 矢印の方向にコードを引く。① (約5～10cm)

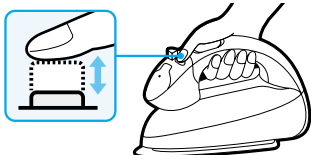
② ゆっくりとコードを戻す。
電源プラグが当たるとけがのもととなりますので、図のように電源プラグを持って巻き込んでください。

スチーム・パワー/ハンガースチームが出にくいときは

① まず、タンクの水量を確認してください。
タンクの水が少ないときは「満水目盛」まで再注水してください。

満水位置まで
水を入れる

② アイロンを水平にし、パワーボタンを数回押してください。



スプレーのりを使用する場合は

洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライでアイロンかけをします。

●少し固めに仕上げたいときは……

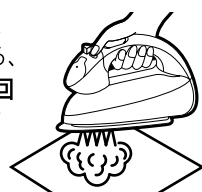
スプレーのり → アイロンかけ (ドライ)

を繰り返します。

(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因となります。)

スチーム穴をつまりにくくするには

収納する前に、スチーム温度(高)に加熱してから、ご不用の布の上で2～3回パワースチームを出してください。



(スチームのパワーにより水あかをつまりにくくするクリーニング効果があります。)

日本全国どこでも使える

このアイロンは、50Hz-60Hz共用ですので、日本全国でお使いいただけます。

安全のため必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

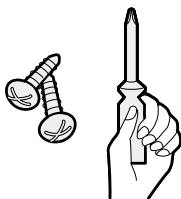


警告

絶対に分解・修理・改造は
行わない

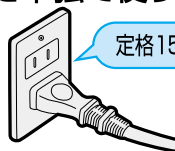


分解禁止



火災・感電・けがの原因になります。
●修理は、販売店にご相談ください。

定格15A・交流100Vの
コンセントを単独で使う



定格15A 交流100V

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。
●延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

子供など取り扱いに不慣れな方
だけで使わせたり、乳幼児の手の
届く所で使わない

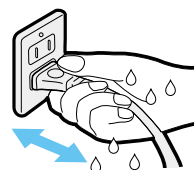


やけど・感電・けがをするおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグの
抜き差しはしない



ぬれ手禁止

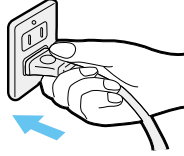


感電の原因になります。



警告

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこり等は定期的に取り除く



電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

電源プラグ・コードを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。)



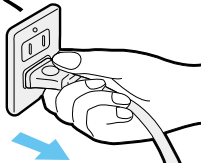
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



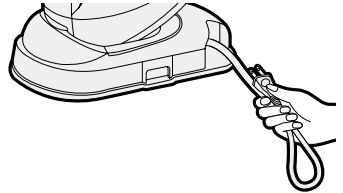
注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く



感電やショートして発火することがあります。

コードを巻き取るときは、電源プラグを持って巻き取る

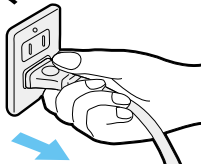


電源プラグが当たって、けがをすることがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く

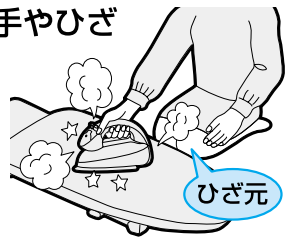


けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

熱いスチームやパワー／ハンガースチームを手やひざにつけない



接触禁止



やけどの原因になります。

安全のため必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

高温部(かけ面・カバー・スタンド)に手を触れない

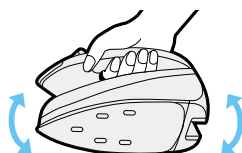


接触禁止



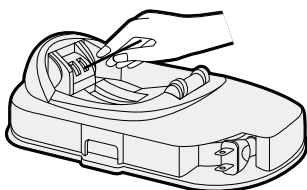
やけどの原因になります。

アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない



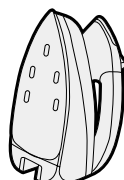
湯滴が出てやけどをする原因になります。

スタンドの接点にピンや針金で触れない



感電の原因になります。

アイロンは立てて置かない



アイロンが倒れて、けが・やけどをするおそれがあります。

人や身体および着用したままの服に、ハンガースチームやパワースチームをかけない



やけどをするおそれがあります。

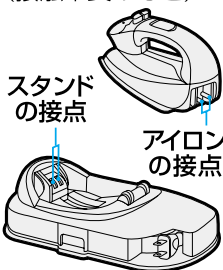
パワーボタンを連続して早く操作しない



2秒間隔より早く操作すると、湯滴が出てやけどをするおそれがあります。

お願い

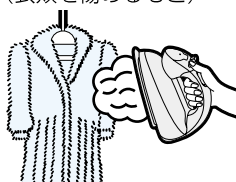
接点は磨かないで!
(接触不良のもと)



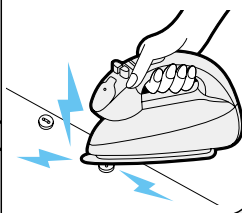
水をこぼさないで!
(誤動作のもと)



コートや毛足の長い衣類は、かけ面をはなしてハンガースチームをかけて!
(衣類を傷めるもと)



ボタン・ファスナー等の固いものにアイロンかけをしないで!
(傷付きのもと)






知っておいていただきたいこと

質 問	答 え
スチーム(特にパワー/ハンガースチーム)噴出時に白い粉が出るのですが?	水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
洗濯のり付けをした生乾き衣類にアイロンをかけるには?	ドライでアイロンかけしてください。かけ面にのりが付着して、すべりが悪くなりますが、14ページの「お手入れ」を参照して、ふき取ってください。
接着芯地など、のりが付いているものにアイロンをかけるには?	必ず、タオルなどの「あて布」をして、アイロンかけをしてください。
アイロンをスタンドに置いたときに「シュー・シュー」と音がして、スチームがでるのですが?	「満水目盛以上」注水したときやアイロン内部に水が残っているときに音がしますが、異常ではありません。
アイロン本体を振ったとき・使用中の「カタカタ音」や小さな金属音は?	オートバルブや弁などが動く音ですので、異常ではありません。
アイロンかけによる布地のテカリ防止や布地を傷めないためには?	低温・中温などの熱に弱い布地や色の濃い布地には目立たない部分に「ためしがけ」をし、必要に応じて「あて布」をしてください。なお、アイロンかけによる布地のテカリを防ぎたいときは、必ず「あて布」をしてください。
アイロンかけをしたら、衣類が茶色になったのですが?	布地に合った温度でアイロンかけをしてください。また、洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。※衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

絵表示の見かたと温度の関係

絵表示の見かた例

	〜線は指示温度で当て布をする意味です。
	指示温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンかけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。	

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示			
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビロン・レーヨン(長繊維) キュプラ・アセテート ポリエステル	綿 麻 レーヨン(短繊維) ポリノジック
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約120℃	約160℃	約210℃
設定温度になるまでの時間	約1分	約1分10秒	約1分30秒

※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。

アイロンかけは順序よくかける

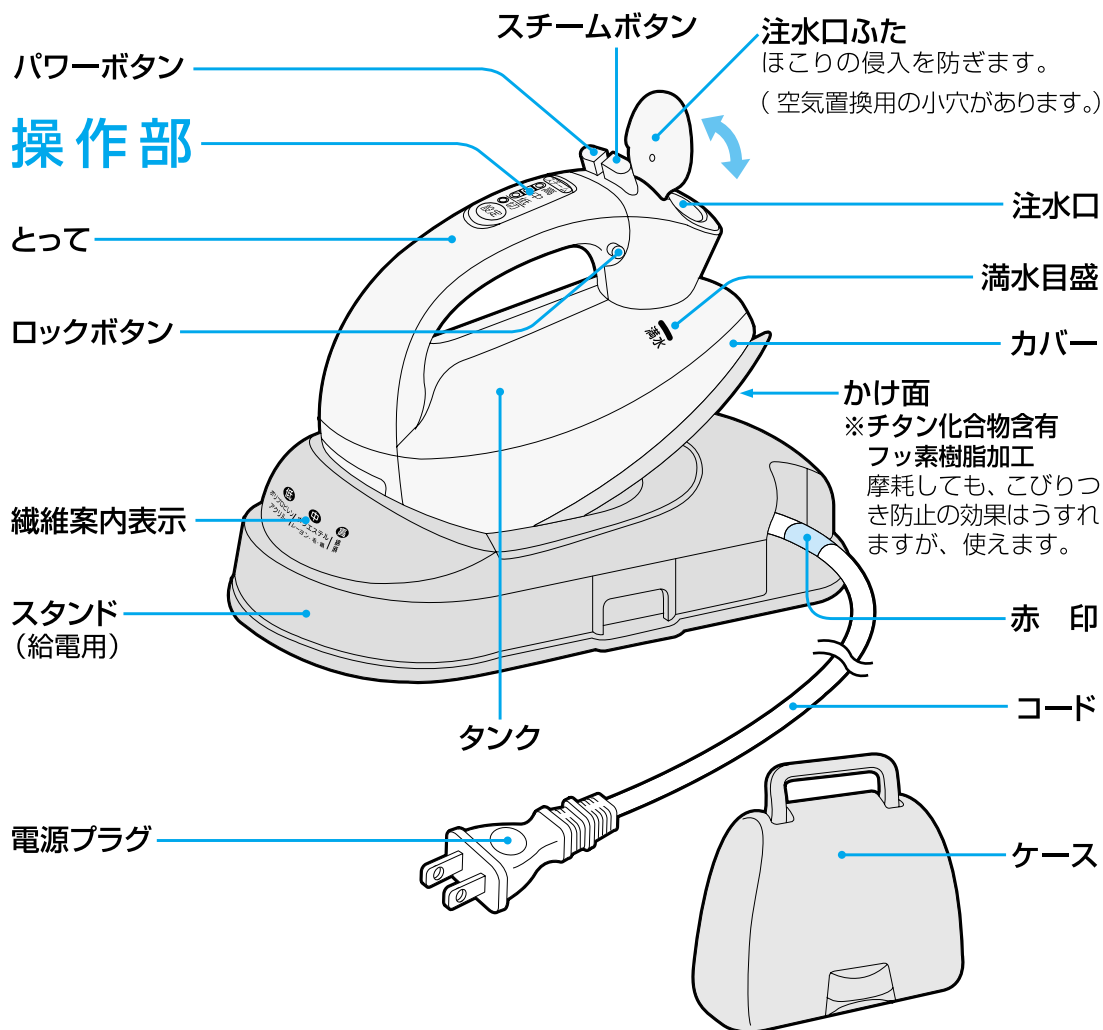
低い温度のものから高い温度のものへ順番に布地に合った温度でかけます。

アイロンかけの前に衣類を分類しておけば能率的です。

※高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。



各部のなまえとはたらき



操作部

温度表示ランプ(赤)

- 点滅は、温度設定中、またはオートカットオフ警告表示を示します。
- 設定温度になれば、点灯に変わります。

切ランプ(緑)

次の場合に点灯します。

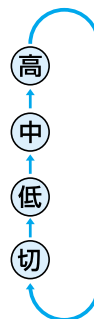
- 電源プラグをコンセントへ差し込んだとき
- オートカットオフが働いたとき
- 温度設定を切にしたとき



温度設定ボタン

温度設定はアイロンをスタンドへ置いてから…

- 温度設定ボタンを押すごとに

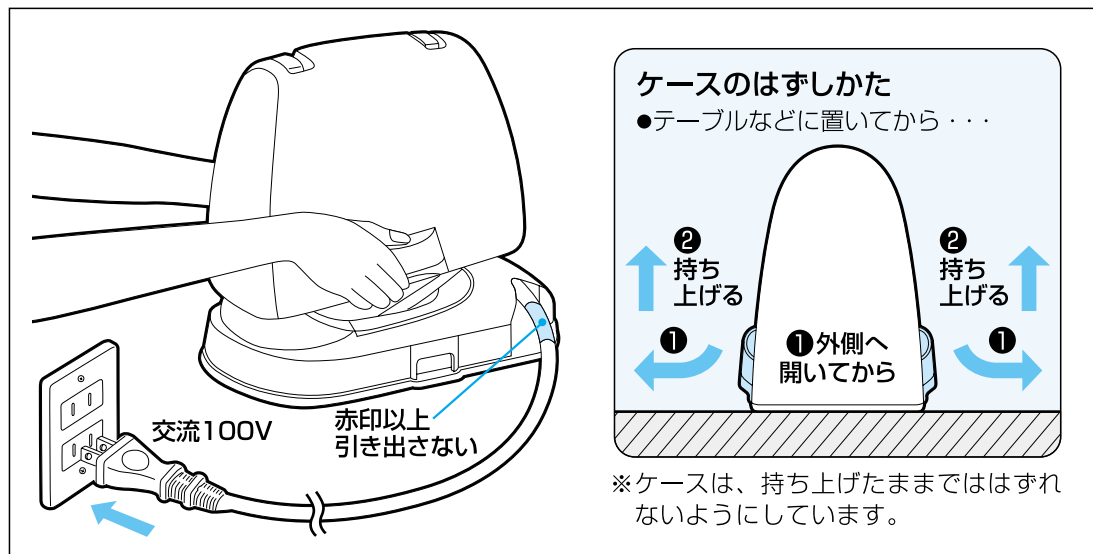


と順番に切替わります。

使いはじめる前に

1 電源プラグをコンセントに差し込む

ケースをはずしてから、コードを引き出し、電源プラグをコンセントへ差し込む。



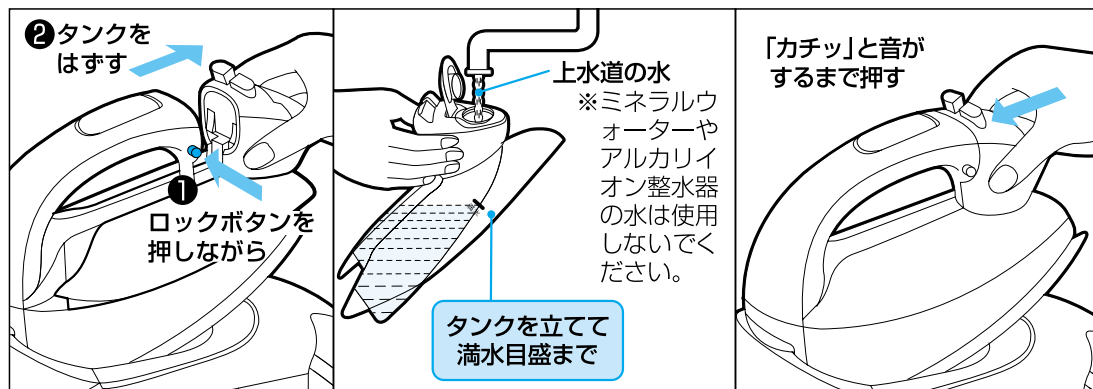
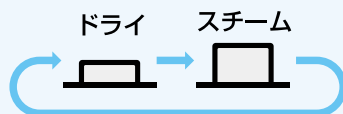
2 タンクに水を入れる

ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくても、お使いいただけます。

水こぼれ防止のためスチームボタンをドライにし、タンクをはずして水を入れる。次に、**注水口ふたの先端を押して**しっかり閉めてから、タンクを取り付ける。

■スチームボタン

●押すごとに切り替わります。



●満水目盛以上、注水しないでください。

(スタンドに置いたときスチームが出てスタンドに結露します。)